

いきものふれあいの森 通信

2025.11.10 第12号



10月の下旬ともなると気温の低下と共にアルプス公園の木々も紅葉が進み、園内も赤や黄色の葉で覆われるようになりました。



今月は〈いきものふれあいの森〉の南北に走る尾根を歩く『健康いきいきコース』の紹介です。コース上には案内板を設置してありますので迷う心配はありません。無理をせず自分に合ったペースで歩いてください。

〈森の入口休憩所〉の前からスタートして〈花の丘〉に向かいます。最初は緩やかな登りのコンクリート道です。



〈花の丘〉のトイレ脇から山腹を巻く道に入ります。ここからは土の道になります。



道の右側は谷になっていて細くなる場所もありますので注意してください。小さいアップダウンを繰り返すと左側が石垣になり、尾根からの道と合流します。



少し行くと急な坂を下り〈山の神〉の峠に差し掛かります。右手に〈山の神〉の祠があり、左の道は〈森の里広場〉方面への下り道。



登り道を直進し、しばらくすると緩やかになり左手の斜面が開けます。晴れていると木々の間からの常念岳や安曇野の展望が素晴らしいですよ！



さらに進んでベンチが現れ、右手にサークルストーン。



直進して〈しぜんかんさつの森〉でゴール！



東屋やベンチなどお好きな場所で一休みしてください。帰りは今来た道を戻りましょう。紅葉した落ち葉の絨毯を踏みながら晩秋の山を楽しんで下さい。

10月31日(金)に〈花の丘〉で「自然観察の会 ひこばえ」による外来種駆除ボランティアをしてもらいました。皆さんご存じのセイタカアワダチソウです！北アメリカ原産で昭和初期には帰化植物として知られるようになり、昭和40年代には全国的に目立つようになり、平成16年公布の外来生物法(略)により要注意外来生物に指定され、日本生態学会によって日本の侵略的外来種ワースト100に入っています。



勘違いをされることも多いのですがブタクサとは異なるもので、違いの一つとしてセイタカアワダチソウは秋の9～11月が開花時期で、ブタクサは夏の7～10月が開花時期となります。

「自然観察の会 ひこばえ」の皆様ありがとうございました。

〈古民家〉や石窯利用の様子を紹介します。10月24日(金)に「安曇野市教育支援センター」の皆様で生徒2名と職員でそば打ちしたり、ピザやアップルパイを焼いたり楽しんでいただきました。

そば打ちの水回しも延ばしも慣れたものです。



ピザやアップルパイは生地から作り、石窯でこんがりと焼けて美味しそう。



「そば打ちの道具も全て揃っていて土間での作業が楽しかった。石窯で焼いたピザがパリパリで美味しい！」との感想をいただき、次回はもっと多くの友達を連れてきたいと喜んでもらいました。

10月22日(水)〈花の丘〉ボランティアはつる草やスキの刈り取りの園内整備をしました。



〈花の丘〉ボランティアの今年の活動は11月26日が最後になります。是非ともご参加ください。詳細は(株)TOYBOX アルプス公園サービスセンターにご照会ください。お待ちしております！

以上

伝言板

アルプス公園内の工事のお知らせ

＊園路整備工事によりピクニック広場の一部閉鎖(～令和8年3月中旬)

＊森の入口休憩所デッキ改修工事(～令和7年12月中旬)

＊小鳥と小動物の森改修工事(～令和8年3月中旬)

ご迷惑お掛けしますが、
ご協力のほどよろしくお願いいたします。